

3 特別講義について(入学年度により受講条件が異なる)

① 1 年次生(平成 2 2 年度入学生)

特別講義(一)

単位数	2 単位
内容	北海道学のススム
履修登録方法	単位未修得の学生が自動登録されます。履修登録単位数の制限外です。
単位修得の条件	2 年次までに通算 7 回以上出席した場合、7 回に達した年度に単位を修得できます。3 年次以降は履修できません。

② 2 年次生(平成 2 1 年度入学生)

特別講義(一)

単位数	2 単位
内容	北海道学のススム
履修登録方法	単位未修得の学生が自動登録されます。履修登録単位数の制限外です。
単位修得の条件	2 年次までに通算 7 回以上出席した場合、7 回に達した年度に単位を修得できます。3 年次以降は履修できません。

特別講義(二)

単位数	2 単位
内容	オホーツク学、エゾシカ学
履修登録方法	単位未修得の 2 年次生のみ自動登録されます。なお、3 年次以降は履修できません。
単位修得の条件	1 5 回実施される講義の内、2/3 以上の出席およびレポートにて評価します。

特別講義(三)、(四)

単位数	各 2 単位
内容	地域資源利用によるフードマイスター育成。少人数制による授業。
履修登録方法	学生が受講申し込み書を提出し、応募者多数の場合は選抜された場合に履修が自動登録されます。履修登録単位数の制限外です。
単位修得の条件	詳しくは、オホーツク実学センターが実施するガイダンスで説明します。

③ 3・4 年次生(平成 1 9・2 0 年度入学生)

特別講義(一)、(二)は 1～2 年次生配当科目のため、履修できません。

特別講義(三)、(四)

単位数	各 2 単位
内容	a 防災：地域資源利用によるフードマイスター育成。 b 防災：オホーツク学・エゾシカ学 少人数制による授業。
履修登録方法	学生が受講申し込み書を提出し、応募者多数の場合は選抜された場合に履修が自動登録されます。履修登録単位数の制限外です。
単位修得の条件	オホーツク学およびエゾシカ学の受講にかたっては、オホーツク実学センターが実施するガイダンスで説明します。

4 特別活動プログラム

プログラム設置の目的

学生諸君が取り組んでいるクラブ活動や社会活動など様々な活動を、本学の「個性ある教育」及び人格形成や社会的涵養など人間教育的観点から意義あるものと位置づけ、積極的に評価し、その単位化を計ることを目的とします。また、これらの活動を単位化することにより、学生諸君の取り組み姿勢を明確にするとともにその内容や意欲のより一層の充実を図ることを合わせて目的とします。

対象とする具体的活動

活動区分	対象とする具体的活動
(1) クラブ活動 (一)～(四)	体連、文連、総務、応援団、学科統一本部、同好会
(2) 国際学生交流活動(一)～(四)	学生サミット、留学生支援、大学間交流支援など
(3) 環境マネジメント活動 (一)～(四)	I S O、学内外環境管理活動
(4) ボランティア活動 (一)～(四)	地域貢献、国際貢献、環境保全、N P O 活動、学習支援活動(小・中学校・クラブ活動支援)、福祉活動(高齢者・障害者介護支援)など

単位認定の特色とカリキュラム上の位置づけ

本活動に関する単位認定の特徴は、通常の科目のように教員の教育目標やシラバスに基づき行う講義や実験・実習、その成績評価のシステムではなく、学生自らが主体的に取り組んだ活動について、学生本人が、活動の責任者の承認を受け単位認定を申請するシステムです(履修申請は不要、活動の指導者、責任者が一括承認も可とする)。最終的には、学生の申請書類(活動記録等)をもとに単位認定委員会が審査し単位認定を行います。

なお、単位数は 1 年(あるいは短期集中 1 活動)を 1 単位とし、申請は単年度申請とします。同一年度における同一活動区分での複数申請は行えません。なお、修得総単位数のうち、一定単位(大学 4 単位、短大 2 単位)を卒業要件として認められます。

また、取得した単位は「英語による専門教育プログラム」と同様、卒業要件として他学部聴講 3 0 単位(短大部は他学部聴講 1 6 単位)に含むものとします。当プログラムによる修得単位は、年間及び学期ごとの履修制限単位数には含まれません。

申請書類提出の手順等について

申請書類提出の手順等については、学生ポータルサイトの照会サービス「特別活動」より確認してください。